

< 会 告 >

研修会名：第152回 岡放技セミナー

主 催：公益社団法人 岡山県診療放射線技師会

日 時：2024年 6月16日(日) 9:00 - 14:20(受付 8:30～)

場 所：岡山旭東病院 1F パッチアダムスホール

開催方法：集会および webinar(参加方法などの詳細は岡山県診療放射線技師会ホームページ <http://www.oart.jp/> を参照ください)

参 加 費：会員・学生は無料 非会員 2,000 円

* 岡放技セミナー研修会には「日本診療放射線技師会学術研修カウント」が付与されます

* オンラインにつきましては何かしらの通信障害が発生する可能性がありますことをご了承ください

— プログラム —

9:00～9:05【会長挨拶】

9:05～10:05

【教育講演】

『 ChatGPT など大規模言語モデルの利用とその可能性 』

岡山大学学術研究院環境生命自然科学学域 准教授 竹内孔一 先生

10:10～11:10

【教育講演】

『 STAT 画像所見報告への戦略的な臨み方, —All Japan Radiology としての業界の動きを含めて— 』

大阪公立大学医学部附属病院 保健主幹兼中央放射線部技師長 市田隆雄 先生

11:30～12:30 総会

13:30～14:40 会員成果報告会

/***** 講師の竹内先生よりメッセージ *****/



近年話題の ChatGPT を含めた大規模言語モデル(Large Language Model (LLM))が利用されて話題になっていますが、実際どのような可能性があるかは分かりにくいように思います。本講演では多様な利用方法を整理して説明

【経歴】

2000年 国立情報学研究所情報管理学部門助手
2002年 フランス INRIA Lorraine 非常勤研究員
2003年 岡山大学知能情報工学講師
2023年 岡山大学学術研究院環境生命自然科学学域
パターン情報学准教授

するとともに、言語モデルの利用で成功した例を

取り上げて、どのような可能性があるか参加者の皆様にイメージいただけるようにお話ししたいと思います。特に ChatGPT や Gemini のように Web 上のサービスとして利用するタイプの言語モデルだけでなく、Meta 社が提供しているダウンロード可能な中規模の言語モデルを利用した専用の言語モデルの作成が可能になり、利用の幅が広がっています。また ChatGPT も画像も利用できること、さらには GPTs のように専用の言語モデルを簡単に作成できるなど有料ではありますが、さらなる利便性の向上を実現しています。講演では、論文などで紹介されている成功例のほか、文書間の差を解説するなど従来の言語処理にはない利用方法の可能性について紹介したいと思います。

/***** 講師の市田先生よりメッセージ *****/



皆さま、こんにちは！

われわれの業界の明るさを、STAT 画像所見報告を keyword に お伝えいたします。

さて、私にとって診療放射線技師というお仕事は、一心一意に『やり

【経歴】

昭和 59 年 大阪大学医療技術短期大学部卒業
大阪市立大学医学部附属病院 中央放射線部
平成 28 年 同施設 保健主幹・技師長
令和 4 年度 大阪公立大学医学部附属病院へ改称

続ける』ことの

道理を授けてく

だしました。振り返ると、以前に東京大学名誉教授 小柴昌俊先生から賜ったお言葉を思い出します。「けっしてノーベル賞のために研究していたのではなく、やって、やって、やり続けて到達点が訪れ、引き続きにやり続けた」と仰っておられました。そして、「やれば、できる」との総括のお言葉を頂戴しました。『やり続ける』ことの大切さを再確認した思いでした。

ところで、現在フレッシュな話題として STAT 画像所見報告に関心が寄せられています。実は、われわれと放射線科医の一枚岩の活動が始まっており、All Japan Radiology の 1 つです。皆さまと一緒に『やり続ける』ことで、業界の明るさが築け、未来を手中にすることが適います。その未来の明るさをお話いたす所存です。

会員成果報告会演題（太文字：推薦団体）

岡山核医学技塾

『123I-IMP 脳血流シンチグラフィにおける視野外ペネトレーションの影響』

川崎医科大学総合医療センター 青木翔太郎

マスクットデジタルイメージングセミナー

『パノラマX線画像撮影教育のための複数の画像解析を用いた客観的な評価手法の検討』

岡山大学病院 医療技術学部 放射線部門 今城 聡

OKAYAMA IVR meeting

『頭部血管造影における高エネルギー X 線透視の有用性』

岡山大学病院 医療技術学部 放射線部門 井上智洋

岡山 CT 技術研究会

『低線量肺がん CT 検診プロトコルにおける Deep Learning Reconstruction (DLR) を用いた線量低減方法の検討』

倉敷中央病院 医療技術本部 放射線技術部 庄野優世

岡山県放射線治療技術研究会

『相対線量分布検証を用いた頭頸部強度変調回転放射線治療の経時的評価法の検討』

川崎医科大学総合医療センター 鐵原 滋

岡山 MRI 撮像技術研究会

『腓を対象とした Readout Segmented EPI の有用性』

岡山済生会総合病院 吉村祐樹

岡山ブレストミーティング

『新たな画質指標 SNR*を活用したデジタルマンモグラフィの評価』

岡山済生会総合病院 安田好恵